

ほけんだより 12

令和5年12月19日
府中市立若松小学校

早いもので、今年も残すところ後少しとなりました。今年の様子を振り返ると、様々な感染症が流行していたと感じます。保護者の皆様には、今年も感染症対策において大変お世話になりました。冬休み中は、ご家族でお出かけする機会が増えることと思います。感染症予防をしながら、素敵な年末年始をお過ごしください。



若松小の感染症状況について

感染性胃腸炎

11月下旬頃より、ノロウイルスやロタウイルスによる感染性胃腸炎の流行がみられ、学級閉鎖をおこなった学級もありました。報告されていた症状は、吐き気、嘔吐(複数回)、腹痛、発熱等がありました。

食欲低下による脱水症状になり、重篤化してしまう場合もありますので、症状がみられた場合は早めに医療機関へ受診をしてください。また、吐物や便にはウイルスが含まれているため、適切な処理をお願いします。



汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上漬けるか、塩素系漂白剤を薄めたもので漂白する。

消毒が済んだら洗濯機に入れて大丈夫です。



汚れた場所も消毒をします。



インフルエンザ(A型)の再罹患

東京都の季節性インフルエンザの罹患報告数が増加している報道があるように、本校でも再び流行しています。中には、今年中に2回もインフルエンザに罹患したとの報告があり、とても驚きました。

東京都健康安全研究センターの東京都の「インフルエンザ情報(2023年12月15日発行)」によると、AH3亜型が87件、AH1pdm09が62件、B型が3件検出されているとのことでした。本校においても、10月に流行したインフルエンザウイルスとは別の種類に罹患しているのではないかと予想されます。お子さんに急な38度以上の高熱や、咳・咽頭痛など少しでもインフルエンザが疑われる症状が出現した際には、無理せず休養ください。また、感染症拡大防止のために、咳・咽頭痛はあるが熱がない場合は、可能な限りマスクの着用をお願いします。



1・2・3年生保健指導を実施しました



日本成人病予防協会 子どもイキイキ食育チームの方をお招きし、1・2年生合同で「バナナうんちで元気な子！」の授業を行いました。「うんち」と聞いて最初は恥じらいがある様子でしたが、徐々にお話に引き込まれていくような姿が見られました。腸の働きをよくするダンス「ウンコでサンバ」を踊り、子供たちにとって充実した学びになりました。

3年生では、保健の授業で「手洗いの実験」を行いました。専用の液を手塗った後、いつも通りの手洗いで洗い流し、ブラックライトを当ててみると…洗い残しがたくさん！正しい手洗いのしかたを確認し、泡せっけんを使って丁寧に汚れを洗い落としました。

子どもたちからは、「あんなに汚れがたくさんあるなんてびっくりした！」「つめの周りがたくさん白くなった」などの感想が寄せられました。



※3年生で実施予定の歯科保健指導は、感染状況により延期しました。近くなりましたらまたお知らせをします。

真夜中に 年末年始に 突然の体調不良…そんなときは？

年末年始、医療機関がお休みの日に限って発熱したりケガをしたりする子どもたち。いざという時のために、電話で相談できる連絡先があります。



例

#8000

こども医療でんわ相談

休日・夜間に受診などの判断を迷ったとき、小児科医師・看護師に相談できます。全国统一の短縮番号です。

#7119

救急安心センター事業

急なケガや病気で救急車を呼ぶかどうかの判断に迷ったとき、専門家からアドバイスを受けられます。

※お住いの地域によっても異なりますので、調べておうちでも貼りだしておくのがおすすめです。



冬休みも 元気に過ごそう！

